

【令和7年】

■管内における事故発生状況(12月速報値)

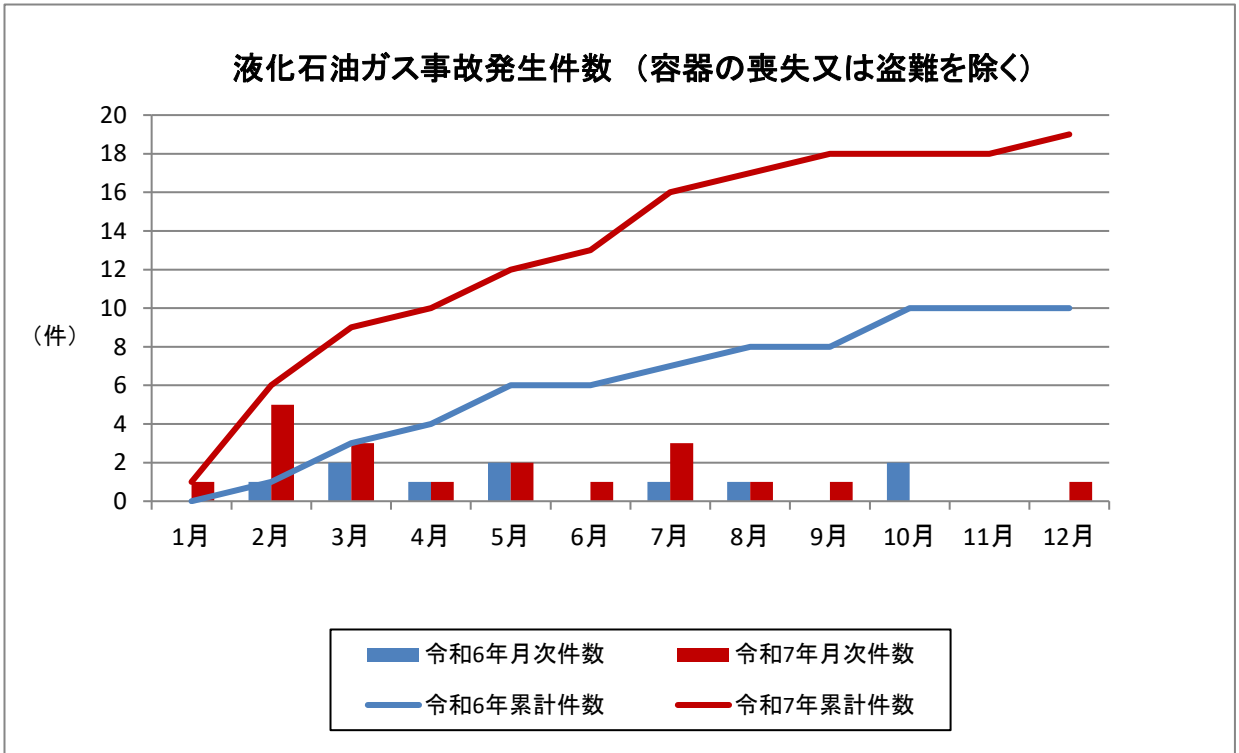
※ 数値は事故速報ベースであり、各月のデータ積み上げが年累計と異なる場合があります。
※ 当該年の累計は1月から当該月まで、前年の累計は1月から12月までの計を示します。

○液化石油ガス法(液化石油ガス事故対応要領)関連

事故の種別		令和7年12月分				前月件数	前年同月件数	令和7年累計				令和6年累計			
		件数	死傷者数					件数	死傷者数			件数	死傷者数		
			死	重	軽				死	重	軽		死	重	軽
漏えい						0	0	6	0	0	0	5	0	0	0
漏えい爆発		1				0	0	1	0	0	0	2	0	1	1
漏えい火災						0	0	4	0	0	2	1	0	0	2
中毒・酸欠						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		1	0	0	0	0	0	11	0	0	2	8	0	1	3
雪害	漏えい					0	0	5	0	0	0	2	0	0	0
	漏えい爆発					0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	漏えい火災					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	2	0	0	0
合 計		1	0	0	0	0	0	19	0	0	2	10	0	1	3
容器の喪失又は盗難						0	0	9	0	0	0	9	0	0	0
報 告 総 計		1	0	0	0	0	0	28	0	0	2	19	0	1	3

※ 各県から速報のあったものを計上しています(以下、火薬類事故まで同様)。

※ 雪害には、除雪、屋根からの雪下ろし等の人為的なものは含めず、一般事故として集計しています。



◆令和7年(2025年)の事故概要

○液化石油ガス法

発生年月日	場所 (県名)	事業者区分	事故の 種類	事故の概要	被害状況
2025年12月1日	秋田県	LPガス事業者	漏えい 爆発	販売事業者の従業員が、一般消費者宅において、ビルトインコンロの点火テストを行ったが、操作を繰り返しても着火しなかったため、点火棒を使用して着火を試みたところ、爆音と火災が発生した。原因は、点火操作の繰り返しで溜まったガスに、点火棒の火が引火したものと推定される。	人的被害:なし 物的被害:なし
2025年9月19日	山形県	飲食店	漏えい 火災	店舗において、従業員が業務用ガスレンジで調理中にコックを閉じる際、コックから出火した。原因はレンジのコックからガスが漏えいし、バーナーの炎に引火したものと推定される。	なし
2025年8月22日	山形県	LPガス事業者	漏えい 火災	販売事業者の従業員が炊飯器の着火確認中、末端ガス栓からホースを外して、確認したところ漏えいしたガスに引火し、炊飯器及び付近の引戸の一部が焼損。原因は、販売事業者がガス栓のヒューズ機構が作動するとの考えから、末端ガス栓を閉栓せずに作業を行ったことによる。	人的被害:軽傷1名 物的被害:炊飯器及び引戸の一部焼損
2025年7月30日	福島県	他工事業者	漏えい	販売業者が通報により確認したところ、ガスメーターがC遮断(ガス使用量が通常より増加したことを検知して遮断)となっていた。屋外に露出しているフレキシブル配管の表面(被覆樹脂)が破け、内部管(ステンレス鋼)が損傷しており漏えいと判断。原因は、草刈りを依頼した者が、誤ってフレキシブル配管を損傷してしまったもの。	なし
2025年7月16日	青森県	消費者	漏えい	消費者から「ガスがつかない」との連絡を受け調べたところ、ガス切れとなっていた。原因は、ガスメーターに設置されていたDAアダプターが時間無制限の設定となっており、その状態でコンロの火力調整ツマミを誤開放したため、ガスメーターでガスが遮断されず、漏えいしたものである。	なし
2025年7月10日	福島県	飲食店	漏えい 火災	綿あめ機のセッティングが終了し、着火器具で火をつけようとしたところ発火。原因は、ガスボンベからのホースを綿あめ機に不完全な接続をしていたためガスが漏えいし着火したものである。	人的被害:軽傷1名 物的被害:綿あめ機1台、ビニールシート(屋根部分)、隣の露店の一部融解
2025年6月5日	福島県	消費者	漏えい 火災	集合住宅内のバイクから火災が発生し、近傍にあったLPガスボンベ4本が、火災の影響を受け、容器内のガスが漏えいした。原因はバイクが先に出火し、その影響により、近傍のLPガスの漏えいが起こったものと推定される。	人的被害:なし 物的被害:接続ホース、安全弁、が焼失、建物の壁一部焼損
2025年5月29日	青森県	LPガス事業者	漏えい	消費者から「LPガス貯蔵庫付近でガスの臭いがする」との連絡を受けた販売所の所員が現地に出勤し、ガス検知器で調べたところ、集合装置配管の圧力計取付け部からガスが漏えいしたことを確認した。原因は、圧力計を取り付ける際の締め付けトルクが不十分であったためと推定される。	なし
2025年5月26日	福島県	他工事業者	漏えい	消費者宅にて、カーポートの施工業者が掘削作業を行ったところバックホーのバケット先端が地中埋設のLPG配管に接触し亀裂が生じ、漏えい。原因は施工業者の埋設配管の敷設状況の確認不足によるものである。	なし
2025年4月3日	福島県	消費者	漏えい	消費者から「ガスが止まっている」旨連絡を受け、販売所員が同日現地確認したところ、ガスメーター出口のユニオン部が折損し漏えいしたことを確認。また、メーターは自動遮断していた。原因は落雪により感震器作動遮断後にガスメーターユニオン部が折損したことによるものである。	なし
2025年3月30日	福島県	消費者	漏えい	集中監視システムで微少漏えいを検知したため、販売所にFAX通報した。販売所員が覚知して調べたところ、ガスメーターのユニオンのネジ部が破損し、容器内のLPガス全量が漏えいしたものである。原因は、大雪後の落雪によりガスメーターのユニオンに大きな荷重がかかり破損したものである。	なし

2025年3月21日	福島県	消費者	漏えい	集中監視システムで圧力低下を感知したため販売所員が調べたところ、ガスメーター及びユニオンが破損し、容器内のLPガス全量が漏えいしたもの。 原因は、大雪後の落雪によりガスメーターに大きな荷重がかかり破損したもの。	なし
2025年3月4日	福島県	消費者	漏えい 爆発	落雪により調整器が破損しガスが漏えいし、積雪の影響で付近に滞留していた状態で、給湯器を使用し石油ボイラーを燃焼させたところ、滞留していたガスに引火して小爆発が起きたもの。	人的被害:なし 物的被害:住宅外壁一部破損
2025年2月26日	山形県	消費者	漏えい	落雪により20kg容器と調整器の接続部が破損し、容器内の残ガスが全量漏えいしたもの。 大雪後の落雪により容器と調整器に上方から多大な負荷がかかり、接続部が破損したもの。	なし
2025年2月25日	山形県	消費者	漏えい 爆発	爆発音を聞いた住民が外を見たところ、炎が上がっていたため火災通報した。販売事業者が現場確認したところ、調整器が破損しガス漏えいが発生したものと確認された。着火源は石油ボイラーと推定される。 原因は、屋根からの落雪により調整器が破損したことによるもの。	人的被害:なし 物的被害:住宅一部、石油ボイラー、メーター等焼損
2025年2月21日	青森県	LPガス事業者	漏えい	容器交換時、容器置場周り1m四方の雪を掘り出し充てん容器を設置する際、穴の中に作業員1名が入り容器の下部を支えて設置しようとしたところ、バランスを崩したため容器けん引用鉄棒のフックをキャップ穴に挿入しバランスを確保しようとしたが、フックがバルブに接触したためバルブが開き漏えいが発生したもの。 原因は、積雪時に使用する配送用具を目的以外に使用した人為的ミスにより漏えいが発生したもの。	なし
2025年2月17日	山形県	消費者	漏えい	一般消費者からの「ガスが出ない」との電話連絡を受け、従業員が出動し、現場を調べたところ、ガスメーター下流側配管とエルボの接続部から漏えいしたことを確認した。原因は、雪下ろし業者が、屋根から下ろした雪をガスメーター下流の露出配管(地面から約30cm)に堆積し、その重みで配管が下方にしなり、配管とエルボの接続部に隙間が生じ漏えいしたもの。 (県覚知 4/17)	なし
2025年2月3日	山形県	消費者	漏えい 爆発	雪の重みで調整器が破損しガス漏えいが発生し、付近に設置していた石油給湯器が保温燃焼した際に着火し、爆発・火災に至ったもの。	人的被害:なし 物的被害:住宅一部焼損
2025年1月25日	宮城県	LPガス事業者	漏えい	容器交換作業者がガスメーターのB表示(微少漏えい警告)を確認し、販売事業者が点検したところ埋設配管からの漏えいを確認した。 原因は、埋設配管の腐食によるものと推定される。	なし